



地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所
水生生物センター 担当：上原 一彦
TEL：072-833-2770 FAX:072-831-0229

プレスリリース

平成 26 年 7 月 28 日 14:00

府政記者会 会員各位

今年もイタセンパラの稚魚確認
イタセンパラの野生復帰が着実に前進

- 平成 25 年 10 月に城北ワンド（大阪市旭区）で 500 尾のイタセンパラ（国指定の天然記念物、国内希少野生動植物種）の親魚を放流しました。今回、それらから生まれた第二世代の稚魚を 750 尾確認しました。



城北ワンドは大阪市旭区の淀川河川敷に位置し、かつてたくさんのイタセンパラが生息していた場所です。現在、市民団体などが「淀川にイタセンパラを！」を合言葉に、ブラックバスなど外来魚の駆除や河川清掃、魚類調査等を行っています。



- 平成 23 年 10 月に放流した場所（非公表地区）については、212 尾の稚魚を確認しました。この場所では、毎年稚魚が確認されており、今年で第 4 世代目と考えられます。昨年 9 月の台風 18 号により、淀川では大規模な増水が発生しましたが、無事に稚魚が確認されました。
- なお、下記のとおり説明会を行います。ぜひ、取材いただきますようお願いいたします。

説明場所：近畿地方整備局 新館 2 階 第 3 会議室
（大阪府中央区大手前 1-5-44 大阪合同庁舎内）
説明日時：平成 26 年 7 月 28 日（月）午後 4 時から

※密漁防止の観点からお答えできない事柄（生息場所や調査方法等）が、ありますのでご理解とご協力をお願いします。

○当研究所と国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所では、イタセンパラの野

生復帰事業に共同で取り組んでいます。野生復帰は着実に前進しており、イタセンパラが定着する可能性が高まっています。

当研究所では、府民とともに、イタセンパラの野生復帰を成功させ、府内の生物多様性保全活動が定着していくことを期待しています。

○問い合わせ先

大阪府立環境農林水産総合研究所 水生生物センター

主幹研究員 上原一彦（うえはら かずひこ）

電話 072-833-2770

国土交通省 近畿地方整備局 淀川河川事務所

副所長 久内 伸夫（ひさうち のぶお）

電話 072-843-2861

○同時提供

国土交通省 近畿地方整備局 淀川河川事務所：近畿建設記者クラブ